



# 仲よく 明るく たくましく



令和6年1月31日 Vol.10

2024年（令和6年）がスタートして1か月が過ぎようとしています。  
今年の始まりは、能登半島地震、航空機衝突事故と痛ましいニュースの連続でした。

1月1日に発生した能登半島地震では多くの方が犠牲になられ、いまだに行方不明の方がいらっしゃいます。そして、現在も多くの方が避難所生活を余儀なくされております。お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、震災地への早期支援と今後の復興を心より願うばかりです。

そして翌日、1月2日には旅客機と海上保安庁航空機の衝突事故が起きました。この事故で海上保安庁航空機に乗っていた5人の尊い命が奪われました。旅客機では、乗務員のとっさの判断と明確な指示で乗客乗務員379人、全員の命が守られました。

災害は、正月や夏休み、朝や夜中を問わず、いつ発生するか分かりません。私たちはこれまで何度も、突然の地震や台風等による各地での痛ましい様子を、テレビや新聞等で目の当たりにしてきました。そして、その度に、衝撃的なニュースや映像を心に深く刻んできました。ですが、日が経つにつれて、その恐ろしさの記憶が次第に薄れ、再び何処かで「天災は忘れたころにやってくる」のです。

旅客機と海上保安庁航空機の衝突事故で旅客機の乗客乗務員の命が守られたことを、海外メディアでは「奇跡」と報じられていました。しかし、この「奇跡」は「偶然」に起きたものではなく、乗務員の方々が、いつ起きるか分からない事故に対して日々訓練を積んできた「必然」の結果だったのではないのでしょうか。

私たちが住むこの地域も、常に南海トラフ地震の心配があります。私たちは、今回の能登半島地震を忘れることなく、旅客機乗務員が起こした「奇跡」を教訓にして、いつ起こるか分からない災害に備える必要があります。

「天災は忘れたころにやってくる」のではなく「天災を忘れることなくやっていく」の心構えで、職員一同日常の防災訓練や児童生徒への防災教育に気を引き締めて臨んでいきたいと思っております。

## ～「教育活動に関するアンケート」について～

さて、皆様から回答いただいております「教育活動に関するアンケート」について、まとめと今後の対応について報告させていただきます。今年度は、保護者等・学校運営協議会委員の計35名の皆様からご回答頂きました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。  
全体の回答の割合は、下記のとおりです。

1（よくあてはまる）・・・76.1%	2（ややあてはまる）・・・14.6%	
3（あまりあてはまらない）・・・0.5%	4（全くあてはまらない）・・・0.1%	5（分からない）・・・8.6%

※回答は 1（よくあてはまる）が高評価～4（全くあてはまらない）が低評価 となる設問の仕方となっております

1（よくあてはまる）、2（ややあてはまる）の回答を、当校の取り組みについて概ね理解・評価いただいていると捉えた場合、およそ90.8%の割合で現在の取り組みを理解していただいていると判断できます。

一方で、5（分からない）と回答いただいた割合が全体の回答の8.6%割合を占めています。この結果については、学校の取組や児童生徒の様子が保護者等の皆様にお伝えできていないということと捉えて、今後の改善が必要と考えています。近年は新型コロナウイルス感染症の影響で、校内への出入りも制限させていただいており、なかなか学校の様子を見ていただけない状況が続いていました。これまで、オンラインで学校とご家庭

との繋がりも進めて参りましたが、コロナ前のように教員と保護者がグラウンドや教室で気軽にお話しできるというところまでには至りませんでした。今後は、今回のアンケート結果をはじめ、学校の授業や行事の様子をホームページや各種「たより」でお知らせしたり、必要な連絡事項は「すぐメール」等で適宜発信したりしていくことで、「分からない」という回答が減るように努めてまいります。

そして最後になりましたが、**3（あまりあてはまらない）**、**4（まったくあてはまらない）**に回答いただいた項目については、一つ一つを貴重なご意見として受け止めて改善を進めて参ります。その項目は、例えば「教育活動におけるアンケートの周知について」「児童生徒の病気や障がいの理解について」「児童生徒の実態に合った施設・設備について」等になります。

「教育活動におけるアンケート」につきましては、回答集計を最経ページに掲載していますのでご覧ください。「児童生徒の病気や障がいの理解について」は各種職員研修会を実施したり、専門家の方や保護者の皆様との交流の場を持ったりすることで、専門性や児童生徒理解を高めて参ります。

施設設備については校舎の老朽化が進み、使い勝手が不便なところや壊れたりするところもあります。安全点検を定期的実施し、児童生徒の安全を第一に考え修繕・改修を進めて参ります。

頂いたご意見については、このように一つ一つ対応を検討してまいりますので、今後皆様もお気づきの点がございましたら、当校職員にお申し出ください。

### ～寄付について～

次に当校へいただいた二つの寄付を披露させていただきます。

一つ目は、セントラルメディアサービス株式会社様より配膳室の冷凍庫を寄贈いただきました。セントラルメディアサービス株式会社様からは、昨年度も教材を寄贈いただいております。

今回寄贈いただいた冷凍庫は毎日の給食を管理・保管していくために必要不可欠なもので、給食用として使用できる冷凍庫は、制度上の一定基準をクリアしたのになります。

写真のとおり、既に配膳室にて活用させていただいております。

二つ目は、長良東高齢者クラブ連合会様よりたくさんの雑巾を寄付いただきました。こちらは、毎年この時期に寄付いただき、当校の清掃・消毒活動に利用させていただいております。高齢者クラブの皆さんが一枚一枚手作りしていただいた心のこもった雑巾です。大切に使用させていただきます。

【雑巾】

【配膳室の冷凍庫】



当校の教育活動、児童生徒のためにご寄付いただきましたこと、改めて心より感謝申し上げます。



1月24日（水）未明からの大雪で、岐阜市内では今年度初めての大雪警報が発令され、学校も休校となりました。

急な対応ではありましたが、保護者の皆様にはご協力いただき、ありがとうございました。

翌日は朝から空も晴れ渡り、気温は低いものの爽やかなきりっとした一日の始まりとなりました。（右は、グラウンドから見た百々ヶ峰(1/25撮影)の様子です）

今後も当面は降雪や路面凍結等の心配が続きます。送迎にはご不便をおかけします。お気をつけてお越しください。



### ～中学部集会について～

1月17日（水）3限目に部集会を行いました。今年度4人の仲間が増え、お互いの事を知るよい機会になるということで、自己紹介ができるカルタを作成しました。得意な事や好きな事、頑張ることなどが書かれたカルタを順にめくっていき、全員で誰のことか考えながらその人だと思える人を司会者の「せーの」の掛け声に合わせて当てていきました。

自分のカードが読まれた人は、「はい」と返事をして、自己紹介をしました。中学部の仲間の事を改めて知ることができ、とても楽しい部集会になりました。



### ～ドリームアート展について～

1月20日（土）～2月5日（月）の期間、マーサ21 マーニヤンの「みんなの作品展」スペースにて「第19回 夢発信！ながらドリームアート展」を開催しています。

今年度は、金華祭に向けて「実り」をテーマに一人一点ずつ制作した作品を集めた共同作品と、一人一人の作品や学習に取り組む様子を紹介する写真を展示しました。長良特別支援学校の児童生徒の成果を地域の方に知っていただく機会としたいです。（生活支援部 文化広報係）



### ～給食週間～

全国学校給食週間に合わせて、1月22日（月）～26日（金）に特別献立を実施しました。世界の料理や他県の郷土料理に加えて、児童生徒の学習の成果を献立にしました。

高等部の歴史総合学習では、日本の学校給食の歴史について調べました。時代の背景がメニューにも反映されていることがよくわかりました。

また、中学部の生活単元学習では、栄養について学んだことを活かして、自分たちで育てたさつまいもを使ったメニューを考案しました。

普段何気なく食べている給食ですが、いつもより興味や関心を持って食べる姿が見られました。（保健部 給食係）



## 2月の予定

日	曜	予 定
5	火	専門家支援（視能訓練士）
9	金	キャリア学習発表会（13：35～14：25）
14	水	さわやか相談室（13：10～15：30）
15	木	高等部入学選考検査
22	木	合格者発表（9：00） 入学者説明会（9：30～11：00）
28	水	中：3年生を送る会10：30～11：00 高：卒業生を送る会5限
読書週間（2月5日～2月9日）		
中3・高3 個別懇談週間（2月19日～2月29日）		



学校HPはこちら。  
本号もカラー画像で  
ご覧頂けます。

令和5年度 教育活動に関するアンケート集計（保護者+学校運営協議員）

45 人中 35 人 回答

全校 45人 配付	項目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1+2	3+4	5
		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	わからない	%	%	%	%	%	%	%	%
教育方針	1 当校の教育方針や指導の内容に共感できる。	27	7	0	0	1	77.1	20.0	0.0	0.0	2.9	97.1	0.0	2.9
	2 当校は、児童生徒一人一人のよさや可能性を伸ばせるような活動を工夫している。	29	5	0	0	1	82.9	14.3	0.0	0.0	2.9	97	0.0	2.9
	3 当校は、多様な児童生徒のニーズに応じた特色ある教育活動を展開している。	26	8	0	0	1	74.3	22.9	0.0	0.0	2.9	97.1	0.0	2.9
	4 当校は、教職員と児童生徒が信頼し合って活動している。	25	7	0	0	3	71.4	20.0	0.0	0.0	8.6	91.4	0.0	8.6
	5 当校は、保護者が教職員にいろいろなことを相談しやすい雰囲気づくりに努めている。	25	7	0	0	3	71.4	20.0	0.0	0.0	8.6	91	0.0	8.6
	6 当校は、校外活動や居住地校交流等により、いろいろな人との交流を大切にし、児童生徒の経験を広めている。	24	7	0	0	4	68.6	20.0	0.0	0.0	11.4	88.6	0.0	11.4
家庭との連携	7 当校は、教育方針や「個別の指導計画」等について、保護者へわかりやすく説明している。	25	6	0	0	4	71.4	17.1	0.0	0.0	11.4	89	0.0	11.4
	8 当校は、自校の教育活動に関するアンケート結果等を保護者へわかりやすく伝えている。	22	5	1	0	7	62.9	14.3	2.9	0.0	20.0	77.1	2.9	20.0
	9 当校は、連絡帳や懇談を通し、児童生徒の様子等について、保護者への連絡や意思疎通を積極的にこなしている。	25	5	0	0	5	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	86	0.0	14.3
	10 当校は、授業やeスポーツ大会、金華祭等の学校行事を参観する機会を設け、教育活動について積極的に公開している。	28	5	0	0	2	80.0	14.3	0.0	0.0	5.7	94.3	0.0	5.7
	11 当校は、懇談やキャリア支援通信「架け橋」等を通し、児童生徒や保護者に向けて、進路に関する連絡や情報提供を行っている。	25	5	0	0	5	71.4	14.3	0.0	0.0	14.3	85.7	0.0	14.3
	12 当校は、教職員と児童生徒あるいは保護者との懇談が、必要な時に適切に実施されている。	26	4	1	0	4	74.3	11.4	2.9	0.0	11.4	86	2.9	11.4
	13 当校の教職員は、「個別の教育支援計画」を保護者や関係機関と連携しながら作成し、将来を見通した支援をしている。	25	6	0	0	4	71.4	17.1	0.0	0.0	11.4	88.6	0.0	11.4
教職員	14 当校は、雰囲気よく教職員は協力し合って生き生きとしている。	28	5	0	0	2	80.0	14.3	0.0	0.0	5.7	94	0.0	5.7
	15 当校の教職員は、礼儀正しく、親切で親しみがある。	30	4	0	0	1	85.7	11.4	0.0	0.0	2.9	97	0.0	2.9
	16 当校の教職員は、児童生徒に愛情をもって接している。	31	3	0	0	1	88.6	8.6	0.0	0.0	2.9	97	0.0	2.9
	17 当校の教職員は、児童生徒たちの教育に熱心に取り組んでいる。	30	4	0	0	1	85.7	11.4	0.0	0.0	2.9	97	0.0	2.9
	18 当校の教職員は、専門的知識が豊かで教員としての資質を身に付けている。	26	5	0	0	4	74.3	14.3	0.0	0.0	11.4	88.6	0.0	11.4
	19 当校の教職員は、社会常識を身に付けており、人間としても信頼できる。	29	5	0	0	1	82.9	14.3	0.0	0.0	2.9	97.1	0.0	2.9
	20 当校の教職員は、児童生徒の病状や障がいをよく理解し実態を的確に捉えている。	25	7	1	0	2	71.4	20.0	2.9	0.0	5.7	91.4	2.9	5.7
	21 当校の教職員は、働き方改革に努めている。	22	3	0	0	10	62.9	8.6	0.0	0.0	28.6	71.4	0.0	28.6
	22 当校の授業内容や進度は、児童生徒の実態に即している。	27	6	0	0	2	77.1	17.1	0.0	0.0	5.7	94.3	0.0	5.7
授業	23 当校の授業では、オンラインを活用した事前学習や、体験的な活動を取り入れ、児童生徒が主体的に取り組んでいる。	27	4	0	0	4	77.1	11.4	0.0	0.0	11.4	88.6	0.0	11.4
	24 当校の授業は、児童生徒が学習内容を理解できるように、ICT機器の活用や一人一人に合った教材・教具の工夫を行っている。	27	3	0	0	5	77.1	8.6	0.0	0.0	14.3	85.7	0.0	14.3
	25 当校は、体罰のない指導を行っている。	29	4	0	0	2	82.9	11.4	0.0	0.0	5.7	94.3	0.0	5.7
その他	26 当校は、いじめや差別のない環境で、教育活動を行っている。	26	6	0	0	3	74.3	17.1	0.0	0.0	8.6	91	0.0	8.6
	27 保護者や関係機関の意見が個別の教育支援計画に反映されている。	28	3	0	0	4	80.0	8.6	0.0	0.0	11.4	88.6	0.0	11.4
	28 当校は、児童生徒の将来の社会参加に向けたキャリア支援において、関係機関との連携のもと、年齢、発達段階、生活状況等に応じて必要な支援に取り組んでいる。	25	4	0	0	6	71.4	11.4	0.0	0.0	17.1	82.9	0.0	17.1
	29 当校は、医療機関と常に連携を図って、児童生徒の健康管理に気を配っている。	26	4	0	1	4	74.3	11.4	0.0	2.9	11.4	85.7	2.9	11.4
	30 当校は、児童生徒の安全に気を配り、毎月の「命を守る訓練」や家庭における防災の情報を提供するなどとして、緊急時の対応にしっかり備えている。	27	4	1	0	3	77.1	11.4	2.9	0.0	8.6	88.6	2.9	8.6
	31 当校は、保護者と一体となって、PTA活動を進めている。	24	5	1	0	5	68.6	14.3	2.9	0.0	14.3	82.9	2.9	14.3
学校独自項目	32 当校は、作品展等の児童生徒の活動を行って、当校並びに特別支援教育への理解が得られるよう努力している。	29	6	0	0	0	82.9	17.1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	33 当校は、ホームページを通して、教育方針や日々の教育活動を積極的に公開し、理解・啓発に努めている。	26	7	0	0	2	74.3	20.0	0.0	0.0	5.7	94.3	0.0	5.7
	34 当校は、入権感覚を高めるために、仲間や教員と日々のあいさつやかかわりを通して、自分や周りのことを理解したり大切にしたりできるよう努めている。	28	5	0	0	2	80.0	14.3	0.0	0.0	5.7	94	0.0	5.7
	35 当校は、保護者の意見に対し誠実に説明や対応をしている。	27	4	0	0	4	77.1	11.4	0.0	0.0	11.4	88.6	0.0	11.4
	36 当校は、児童生徒の個々の特性を生かした創作活動や表現活動を行っている。	30	3	0	0	2	85.7	8.6	0.0	0.0	5.7	94.3	0.0	5.7
	37 当校は、児童生徒の教育を保障するための安全・安心な医療的ケアの実施に努めている。	30	4	0	0	1	85.7	11.4	0.0	0.0	2.9	97.1	0.0	2.9
	38 当校は、児童生徒の実態に合った施設・設備になっている。	18	13	2	0	2	51.4	37.1	5.7	0.0	5.7	89	5.7	5.7
	39 当校は、家庭や病院等との連携のもと、オンラインを活用した行事実施や授業の工夫に努めている。	29	4	0	0	2	82.9	11.4	0.0	0.0	5.7	94.3	0.0	5.7
	40 当校は、感染症の拡大防止対策に努め、安全・安心な日々の教育活動の実践に努めている。	30	3	0	0	2	85.7	8.6	0.0	0.0	5.7	94	0.0	5.7

